

NO.	作家名	作品名	制作年	所蔵者	3/20~24	3/26~31	4/2~7	4/9~14	4/16~21	4/23~29	5/1~11
108	エミール・ガレ	花器「貝殻・海藻」	1900年頃	サントリー美術館							
109	小川破笠	貝尽時絵硯箱・料紙箱	18世紀前半	サントリー美術館		(硯箱)		(料紙箱)			
110	エミール・ガレ	ランプ「ひとよ草」	1902年頃	サントリー美術館							
111	エミール・ガレ	花器「過ぎ去りし苦しみの葉」	1900年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
112	柴田是真	木の葉時絵文箱	19世紀後半	東京藝術大学大学美術館							
113	エミール・ガレ	花器「蜻蛉」	1889-1900年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
114	本阿弥光悦・俵屋宗達	「鹿下絵新古今和歌巻断簡」	16-17世紀	サントリー美術館							
115	本阿弥光悦・俵屋宗達	「鶯下絵新古今集和歌色紙」	1606年	サントリー美術館							
116	本阿弥光悦・俵屋宗達	「柳下絵新古今集和歌色紙」	16-17世紀	サントリー美術館							
117	エミール・ガレ	花器「花短冊」	1900年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
118	小川破笠	鯉口形硯箱	1746年	ヴィクトリア&アルバート美術館							
119	エミール・ガレ	台付花器「木立」	1900年頃	サントリー美術館(菊地コレクション)							
120	歌川広重	名所江戸百景「亀戸梅屋舗」	1857年	山口県立萩美術館・浦上記念館							

#### IV. ガレと「蜻蛉」

121	エミール・ガレ	瓶「蜻蛉・ひとりぼっちの私」	1889年	パリ装飾美術館							
122	エミール・ガレ	花器「蜻蛉と忘れな草」	1875-76年	マイゼンタール・ガラスとクリスタル美術館							
123	エミール・ガレ	小物入れ「蜻蛉」	1881年頃	個人蔵							
124	エミール・ガレ	小物入れ「蜻蛉」	1880-84年頃の意匠	個人蔵							
125	エミール・ガレ	「二匹の蜻蛉の杯」	1881年	オルセー美術館							
126	エミール・ガレ	カップ&ソーサー「蜻蛉」	1889年	パリ装飾美術館							
127	エミール・ガレ	碗「蜻蛉」	1889年	パリ装飾美術館							
128	エミール・ガレ	花器「蜻蛉」	1887年	パリ装飾美術館							
129	エミール・ガレ	鶴首瓶「蜻蛉」	1889-92年	サントリー美術館							
130	エミール・ガレ	花器「蜻蛉」	1889-95年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
131	エミール・ガレ	小卓「水辺に蜻蛉」	1895年頃	サントリー美術館							
132	エミール・ガレ	テーブル「蜻蛉」	1897年の意匠	飛騨高山美術館							
133	エミール・ガレ	飾り違い棚「蜻蛉」	1900年頃	飛騨高山美術館							
134	エミール・ガレ	飾り棚「蜻蛉とマッシュルーム」	1900年頃	ウッドワン美術館							
135	エミール・ガレ	脚付杯「蜻蛉」	1903-04年	サントリー美術館							
136	エミール・ガレ	「蜻蛉・蝶ほか」	制作年不詳	サントリー美術館							
137	エミール・ガレ	「リンゴの花と蜻蛉」	1879年	ナンシー派美術館							
138	ジュディット・ゴーチエ	『蜻蛉集』	1884年	国際交流基金情報センターライブラリー							
139	高島北海	『仏文詩画帖』	1886年	下関市立美術館							



サントリー美術館 開館1周年記念展

# ガレ Gallé and Japonisme とジャポニスム

## 展示替りリスト 2008年3月20日(木・祝)～5月11日(日)

※都合により展示期間が変更になる場合がございます。ご了承ください。

NO.	作家名	作品名	制作年	所蔵者	3/20~24	3/26~31	4/2~7	4/9~14	4/16~21	4/23~29	5/1~11
<b>I. コラージュされた日本美術—ジャポニスム全盛の時代</b>											
1	エミール・ガレ	花器「鯉」	1878年	伊豆ガラスと工芸美術館							
2	葛飾北斎	『北斎漫画』13編「魚濫観世音」	1849年	浦上蒼穹堂/山口県立萩美術館・浦上記念館			(浦上蒼穹堂)			(山口県立萩美術館・浦上記念館)	
3	エミール・ガレ	鉢「蓮に蛙」	1880-84年頃	オルセー美術館							
4	エミール・ガレ	ピケ「蛙」	1878-80年頃	オルセー美術館							
5	葛飾北斎	『北斎漫画』初編「蛙」	1814年	浦上蒼穹堂/山口県立萩美術館・浦上記念館			(浦上蒼穹堂)			(山口県立萩美術館・浦上記念館)	
6	トーマス・ウェップ社か?	瓶「蛙・蜻蛉」	1867年頃	東京国立博物館							
7	フランソワ・ウジェーヌ・ルソー/ フェリックス・ブラックモン	脚付鉢「虫・花」	1866-90年	岐阜県現代陶芸美術館							
8	ロイヤル・コペンハーゲン社	皿「鯉」	1888年頃	パリ装飾美術館							
9	歌川広重	魚づくし「鯉」	1832-37年頃	東京国立博物館							
10	エミール・ガレ	「二匹の鯉」	1884年頃	オルセー美術館							
11	クリストファー・ドレッサー (ミントン社)	壺「日本女性像」	1876年	東京国立博物館							
12	クリストファー・ドレッサー	ティーセット	1879年	東京国立近代美術館							
13	クリストフル社	鉢「花」	1878-80年頃	オルセー美術館							
14	ティファニー商会	水差し「蜻蛉」	1878年頃	オルセー美術館							
15	フランソワ・ウジェーヌ・ルソー	花器「富士山」	1884年頃	パリ装飾美術館							
16	フランソワ・ウジェーヌ・ルソー	栓付瓶「日月花鳥」	1880-85年	サントリー美術館							
17	バカラ社	花器「鳥」	1890年	ヴィクトリア&アルバート美術館							
18	エミール・ガレ	壺「日本の怪獣の頭」	1876年の意匠	個人蔵							
19		備前焼獅子頭火入	19世紀	個人蔵							
20	エミール・ガレ	花器「夜想曲」	1878年頃	伊豆ガラスと工芸美術館							
21	エミール・ガレ	花器「ハッタ」	1878年頃	サントリー美術館							
22	エミール・ガレ	「菊」	1878年頃	ナンシー派美術館							
23	エミール・ガレ	装飾扇「1羽の雌鶏がやってきた、すると ほら戦いに火がついた」	1878年頃	飛騨高山美術館							
24	エミール・ガレ	花器「草花に蝶」	1878-80年	個人蔵							
25	エミール・ガレ	ピケ「日本の芒」	1877年頃	オルセー美術館							
26	エミール・ガレ	花器「葵と蝶」	1885-89年	マイゼンタール・ガラスとクリスタル美術館							
27	エミール・ガレ	栓付瓶「ハッタ」	1881年 あるいは1882年の意匠	サントリー美術館							
28	エミール・ガレ	植込鉢「鳩」	1881年の意匠	サントリー美術館(菊地コレクション)							
29		伊万里焼 色絵美人花車文蓋物	18世紀前半	サントリー美術館							
30	エミール・ガレ	「獅子の煙草入れ」	1870年	オルセー美術館							
31	エミール・ガレ	星型花器「かまきり」	1880年代	ポーラ美術館							

NO.	作家名	作品名	制作年	所蔵者	3/20~24	3/26~31	4/2~7	4/9~14	4/16~21	4/23~29	5/1~11
32	エミール・ガレ	花器「花木」	1880年	飛騨高山美術館							
33	丹山陸郎(あるいは青海)	「菓子器」	1875年頃	ヴィクトリア&アルバート美術館							
34	エミール・ガレ	花器「雪中松に鷹」	1900年頃の意匠	ポーラ美術館							
35	エミール・ガレ	「雪中松に鷹」	1900年頃	オルセー美術館							
36	エミール・ガレ	「梅に鳥」	1899-1900年	オルセー美術館							
37	エミール・ガレ	「日本の夜」	1878年頃	ナンシー派美術館							
38	エミール・ガレ	花器「富士山」1対	1879年頃の意匠	個人蔵							
39	エミール・ガレ	折紙形花器「富士山」	1878年頃	個人蔵							
40	エミール・ガレ	「富士山」	1879年	ナンシー派美術館							
41	エミール・ガレ	植込鉢「竹」	1880年の意匠	個人蔵							
42	エミール・ガレ	皿「蜻蛉とさくらんぼ」	1880年代	岐阜県現代陶芸美術館							
43	エミール・ガレ	「蜻蛉と葡萄」	1881年	オルセー美術館							
44	エミール・ガレ	花器「魚籠」	1880年代	伊豆ガラスと工芸美術館							
45	エミール・ガレ	「ボンボン入れ」	1878年	オルセー美術館							
46	葛飾北斎	『北斎画譜』下編「壇特草 カナアリヤ」	1849年	山口県立秋美術館・浦上記念館							
47	エミール・ガレ	ピケ「日本の菊の装飾」	1878-80年頃	オルセー美術館							
48	ジークフリート(サミュエル)・ピンダ	『芸術の日本』	1888-91年	国際交流基金情報センターライブラリー							

## II. 身を潜めた日本美術—西洋的な表現との融合、触れて愛でる感覚

49	エミール・ガレ	碗「花」	1884年	パリ装飾美術館							
50	エミール・ガレ	碗「菊風」	1889年	パリ装飾美術館							
51		美濃 瀬戸黒茶碗 銘「礎石」	16世紀	サントリー美術館							
52	アウグストゥス・フランクス	『日本の陶磁器』	1880年	国際交流基金情報センターライブラリー							
53	ルイ・ゴンス	『日本美術』 全2巻	1883年	国際交流基金情報センターライブラリー							
54	エミール・ガレ	花器「山うど」	1880-89年頃	パリ装飾美術館							
55	エミール・ガレ	シガレット入れ「小魚」	1884年	パリ装飾美術館							
56	エミール・ガレ	竹形花器「こおろぎ」	1884年頃	個人蔵							
57	エミール・ガレ	脚付杯「虫」	1889年	サントリー美術館							
58	エミール・ガレ	蓋付杯「アモルは黒い蝶を追う」	1889年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
59	尾形乾山	銚絵染付松樹文茶碗	18世紀前半	サントリー美術館							
60	エミール・ガレ	書簡「モンテスキウへの手紙」	1889-92年	伊豆ガラスと工芸美術館							
61		モンテスキウからガレに贈られた日本のやきもの	制作年不詳	個人蔵							
62	エミール・ガレ	栓付瓶「蝙蝠・芥子」	1890-92年	サントリー美術館							
63	海野 美盛	蝙蝠図手板	19世紀末-20世紀初頭	東京藝術大学大学美術館							
64	エミール・ガレ	壺「ベリカンと翼龍」	1889年頃	サントリー美術館							
65	葛飾北斎	『富嶽百景』2編「登龍の不二」	1835年	浦上蒼穹堂/山口県立秋美術館・浦上記念館			(浦上蒼穹堂)			(山口県立秋美術館・浦上記念館)	
66	エミール・ガレ	花器「翡翠」	1890-1900年	サントリー美術館							
67	エミール・ガレ	ピケ「翡翠」	1890-1900年頃	ポーラ美術館							
68	葛飾北斎	「翡翠、鳶尾艸、瞿麥」	1834年頃	東京国立博物館							
69	ルイ・エストー	日本のモチーフ	1880-90年	ナンシー派美術館							

NO.	作家名	作品名	制作年	所蔵者	3/20~24	3/26~31	4/2~7	4/9~14	4/16~21	4/23~29	5/1~11
70	エミール・ガレ	ジョッキ「ホップ」	1894年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
71		竹籠形花入	19世紀	ヴィクトリア&アルバート美術館							
72	エミール・ガレ	ゴブレット「花」	1895年頃	パリ装飾美術館							
73		桃形物入	19世紀中頃	ヴィクトリア&アルバート美術館							
74		高島北海が受け取ったガレの名刺	1886年	下関市立美術館							
75	エドガー・オーガン	肖像画「高島北海」	1887年	下関市立美術館							
76	高島北海	『欧州スケッチ帖』	1886年	下関市立美術館							
77	高島北海	『歐洲山水奇勝』	1893年	伊豆ガラスと工芸美術館							
78	高島北海	「栗に秋草」	1885-87年	下関市立美術館							
79	高島北海	花卉図「梅に水仙」	1920年代	伊豆ガラスと工芸美術館							
80	高島北海	花卉図「菊に梧桐」	1920年代	伊豆ガラスと工芸美術館							

## III. 浸透した日本のこころ—自然への視線、もののあはれ

81	エミール・ガレ	台付花器「おだまき」	1900年頃	サントリー美術館							
82	歌川広重	名所江戸百景「堀の花菖蒲」	1857年	山口県立秋美術館・浦上記念館							
83	エミール・ガレ	台付花器「アイリス」	1900年頃	サントリー美術館(菊地コレクション)							
84	葛飾北斎	「杜若にきりぎりす」	1832年頃	東京国立博物館							
85	エミール・ガレ	花器「菊」	1900年	ヴィクトリア&アルバート美術館							
86	エミール・ガレ	「菊」	制作年不詳	ナンシー派美術館							
87	エミール・ガレ	花器「茄子」	1890-1900年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
88	平田宗幸	茄子水滴	19世紀後半-20世紀初頭	東京藝術大学大学美術館							
89	エミール・ガレ	香水瓶「ヴェロニカ」	1892年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
90	正阿弥勝義	瓜形花器	1899年	大英博物館							
91	エミール・ガレ	花器「おだまき」	1890-1900年	サントリー美術館(菊地コレクション)							
92	エミール・ガレ	「おだまき」	1890-1900年頃	ナンシー派美術館							
93	エミール・ガレ	花器「蛾・昼顔」	1900年頃	サントリー美術館							
94	エミール・ガレ	「蛾・昼顔の花器」	1899年	オルセー美術館							
95	エミール・ガレ	「二匹の蝶」	1898-1900頃	オルセー美術館							
96	エミール・ガレ	花器「ダチュラに昆虫」	1900年	パリ装飾美術館							
97	エミール・ガレ	花器「氷の花」	1900年頃	サントリー美術館							
98	初代宮川香山	浮彫蓮子白鷺翡翠文花瓶	19世紀末	岐阜県現代陶芸美術館							
99	エミール・ガレ	花器「カトレア」	1900年頃	サントリー美術館							
100	エミール・ガレ	「カトレアの花器」	1899-1900年	オルセー美術館							
101	エミール・ガレ	花器「ユリ」	1900-03年	ウッドワン美術館							
102	エミール・ガレ	常夜灯あるいは菓子入れ「すみれ」	1900年	ウッドワン美術館							
103	エミール・ガレ	花器「おたまじゃくし」	1900年	サントリー美術館							
104	初代宮川香山	色絵蟹高浮彫水鉢	1916年	田邊哲人氏蔵							
105	エミール・ガレ	香水瓶「沼地」	1900年	ウッドワン美術館							
106	エミール・ガレ	花器「海ユリ」	1904年	ウッドワン美術館							
107	野々村仁清	貝形香炉	17世紀中頃	ヴィクトリア&アルバート美術館							